



白鳥病院だより

2026年

2月1日



発行：香川県立白鳥病院 〒769-2788 東かがわ市松原 963 電話 0879-25-4154

香川県におけるインフルエンザの流行警報発令について

感染症発生動向調査では、インフルエンザ患者の1定点医療機関あたり（40定点医療機関）の報告数が、令和7年第48週（令和7年11月24日～令和7年11月30日）で33.10人となり、流行警報発令の基準値である1定点医療機関あたり30人を上回りました。本県において1定点医療機関あたりの報告数が30人を超えたのは、過去10年間で最も早いペースとなります。

学校などで学級閉鎖等が多くなっています。感染拡大を防ぐためにも、一人ひとりが、手洗いや咳エチケットの励行など、インフルエンザ予防対策を心がけてください。



インフルエンザ予防対策

インフルエンザの流行に備え、国や地方自治体がインフルエンザ予防対策に取り組むとともに、広く県民の皆様に関する情報を提供し、適切な対応を呼びかけたいと思います。

インフルエンザは、インフルエンザウイルスに感染することで発症し、風邪症状に伴い、発熱、頭痛、関節痛、筋肉痛、全身倦怠感の症状が比較的急速に現れるのが特徴です。インフルエンザは飛沫感染（咳やくしゃみ）によって感染します。また、ドアノブなどウイルスの付着した物を触り、その手を鼻や口に持っていく等で感染することもあります。以下のことに注意し、うつらない身体づくりをするとともに、お互いうつさないようにしましょう。



- 咳やくしゃみを他の人に向けて発しない（咳エチケット）
- 咳やくしゃみが出る時はマスクを着用する。とっさの咳やくしゃみの際はティッシュや腕の内側などで口と鼻を覆う。
- 鼻汁や痰を含んだティッシュはすぐゴミ箱に捨て、手洗いを行う。
- 流水、石鹸による手洗い（病院内や外出先に設置されているアルコール消毒もインフルエンザウイルスには効果的）
- 空気が乾燥すると気道粘膜の防御機能が低下しインフルエンザにかかりやすくなるため、適度な湿度（50～60%）を保つ。うがいをする。
- 身体の抵抗力を高めるために、十分な休養とバランスのとれた栄養摂取を心がける。

一般家庭での換気の工夫について

【冬場における換気の留意点】

- 暖房器具の近くの窓を開けると、入ってくる冷気が暖められます。
- 短時間に窓を全開するより、一方向の窓を少しだけ開けて常時換気を確保すれば室温変化を抑えられます。
- 人のいない部屋の窓を開け、廊下を経由して、少し暖まった空気を人のいる部屋に取り入れれば、室温維持には有効です。

感染防止のためご協力よろしくお願いします

面会についてのお知らせ

面会時間 平日 午後2時～午後8時
土日・祝日 午後2時～午後5時

- ①個室・デイルーム：1回30分以内 2名まで
大部屋：1回15分以内 2名まで
- ②原則、面会は中学生以上の親族
(配偶者・父母・子・子の配偶者・祖父母・兄弟姉妹・孫)に限らせていただきます
- ③その他、医師・看護師が必要と認めた場合

来院の際は下記受付場所にて、面会者名簿への記入をお願いします

平日 17時まで ナースステーション

平日 17時～20時・土日・祝日・面会時間外 中央監視室

※ 土日・祝日は正面玄関は閉鎖していますので、夜間出入り口横のインターホンを押し、申し出てください

※ 面会時間外は、荷物の受け渡しのみとなります

マスクの着用をお願いします。

新型コロナウイルス感染症対策のため、引き続きマスクの着用をお願いします。

マスクを着用していない方は入館できません。

(就学児以上は、必ず着用して下さい) 布マスク、不織布マスクのどちらかを着用して下さい。

ご理解とご協力をお願いします。



 香川県立白鳥病院

感染予防のため、入院患者への面会も制限させていただきます。